

ドリーム・チームが挑む”がん研究”最前線

日本と世界をリードする科学者達が分野を超えて“がん研究”に取り組んでいます。最先端の科学技術を駆使して、がんや様々な疾患、および生命の本質に迫る研究者たち。元気で明るい未来に向けて、医療・医学を支える基礎科学研究の重要性は増すばかりです。

3人のトップリーダーが来札、高校生・一般の方たちに向けてわかりやすく語りかけます。研究最前線の司令官たちの生の声を聴きに、ぜひご来場ください！！

♠「研究者って何？」



井上 純一郎先生

(東京大学医科学研究所 分子発癌分野 教授)

◆「がんを研究すると何がわかるの？」



武川 睦寛先生 (札幌南高卒)

(名古屋大学環境医学研究所

分子シグナル制御分野 教授)

♣「メンデルは数学者!？」



市川 一寿先生

(東京大学医科学研究所 腫瘍数理分野 教授)

日時： 2011年 **11**月 **5**日 (**土**) 13:30~15:30

場所： 紀伊國屋書店札幌本店 (北5西5 sapporo55ビル)
1F インナーガーデン

平成22-26年度 文部科学省科学研究費補助金「新学術領域研究」
『翻訳後修飾によるシグナル伝達制御の分子基盤と疾患発症におけるその破綻』

平成21-23年度 科学技術振興機構「未来の科学者養成講座」事業
『北海道大学から世界と未来へ発信する環境科学 -分子からフィールドまで-』

